



公益社団法人 いわて被害者支援センター

令和5年3月31日発行

支援センターだより

No.24

犯罪被害者支援のための 条例制定について

公益社団法人いわて被害者支援センター副理事長・弁護士 須山通治



歩道を歩行中に飲酒運転の自動車に生命を奪われ、またはストーカーの逆恨みからインターネットで誹謗中傷されるという犯罪被害に遭う可能性は、誰も否定できません。

社会は価値観や境遇を異にする人々から成り立っており、その衝突から犯罪が不可避に発生し、その被害は誰にでも及ぶ可能性があります。そうした被害から平穏な日常を取り戻すための取組みは、想像を絶するほどたくさんのエネルギーと時間そして経済的負担を必要とします。そのためにまず加害者が被害弁償や謝罪等を最大限の努力を払うべきであることは当然ですが、それだけでは十分ではない場合が多々起こります。

犯罪被害者等基本法（2004年）は、「安全で安心して暮らせる社会を実現すること」を「国の重要な責務」であるとし、「犯罪被害者等の権利利益の保護を図ること」を目的として掲げ（第1条）、「すべて犯罪被害者等は、個人の尊厳が重んぜられ、その尊厳にふさわしい処遇を保障される権利を有する」（第3条）という基本理念を定めています。また、地方公共団体が、「犯罪被害者等の支援等に関し、…その地方公共団体の地域の状況に応じた施策を策定し、および実施する責務を有する」（第5条）としています。

岩手県は、既に「岩手県犯罪のない安全で安心なまちづくり条例」を制定し、「県は、…犯罪被害者等に対し、情報の提供、助言その他の必要な施策を講ずるものとする」（第15条第1項）としていますが、これは防犯意識を高めるまちづくりを目的とした条例にすぎません。また、「岩手県犯罪被害者等支援指針」を定め、県の施策の指針を示していますが、指針には法的効力がなく、施策が実施されない限り、犯罪被害者等からその支援を求める権利が認められているわけではありません。したがって、犯罪被害者等がその尊厳にふさわしい処遇を保障される権利を明記した被害者支援のための条例を制定すべきです。

2022（令和4年）12月末の時点で、全国47都道府県のうち、犯罪被害者支援に特化した条例がないのは6県だけですが、うち4府県は既に条例案が策定され今年度内に成立見込みとなっており、未整備なのは当県を含む2県だけとなっています。

同年7月29日の岩手日報の論説には、「条例は被害者支援の意義や官民の責務を明確にし、関係機関の連携の根拠となる。見舞金支給など独自の施策を予算的に裏付ける力も持つ。まずは県が率先して条例の制定に動くべきだ。」と述べられていました。

同年10月の岩手県議会では、条例制定を求める議員の一般質問に対し、知事が「被害者支援に重点を置いた特化条例の制定を含め検討する。」と、同年12月9日の盛岡市議会では、市長が「誰もが犯罪に巻き込まれる可能性があり、被害者支援の取り組み強化は必要だ。条例制定を含めて前向きに検討したい」とそれぞれ答えたと報道されました。

岩手県はじめ市町村は、既にある他の条例を参考にしてそれらの良いところを取り入れ、被害者が平穏な日常を取り戻す権利を保障する最善の支援条例を制定してほしいと願っています。

発行：公益社団法人 いわて被害者支援センター
〒020-0021岩手県盛岡市中央通3-10-2（岩手県立県民生活センター2F）

TEL: 019-621-3750 FAX: 019-613-3754
URL: <https://www.iwate-vsc.jp>

●事件・事故の相談電話 019-621-3751（10:00～17:00まで）（土日、祝日を除く） ●性犯罪等相談電話（はまなすサポート） #8891（24時間）
相談や支援活動は無料です。相談内容が他に漏れることはありません。安心してご相談ください。

令和4年度 定時総会の開催

6月11日(土)岩手県立県民生活センターにおいて、令和4年度定時総会を開催いたしました。中谷理事長挨拶の後、来賓の岩手県復興防災部多賀聰県民安全課長並びに岩手県警察本部警務部菅原英二県民課長からそれぞれご祝辞を頂きました。その後、議案審議に入り「令和3年度事業報告及び収支決算」「令和4年度事業計画及び収支予算」「役員選任」「常勤役員の報酬額」について、いずれも原案どおり承認されました。



令和4年度 犯罪被害者支援県民のつどい

10月15日(土)花巻市文化会館大ホールにおいて、岩手県、岩手県警察及び当センター共催により令和4年度犯罪被害者支援県民のつどいを開催いたしました。開会セレモニーでは、主催者代表として森下元雄岩手県警察本部長挨拶の後、来賓の上田東一花巻市長、五日市王岩手県議会議長、小野公代岩手県公安委員会委員長からそれぞれご祝辞を頂きました。その後、長年にわたる被害者支援の功労に対し団体と個人に感謝状の贈呈を行いました。

第1部では、毎日新聞社・川名壮志氏から「犯罪被害者と隣人」と題して基調講演をいただきました。初任地の佐世保支局で小6同級生殺害事件に遭遇し、被害少女が直属の上司である支局長の娘さんで知人ということで、その中で取材に当たった体験を踏まえ自身の心の葛藤などを交えながら語っていただきました。参加者の中には、涙を浮かべながら聞き入っている姿が目立ち、アンケートには「寄り添うことのできる人間でありたい」などの声が寄せられました。

第2部は、岩手県警察音楽隊によるコンサートが行われ「ドラゴンクエスト1序曲」「青春の輝き」「日本を勇気づける名曲メドレー」などの演奏で約420名の聴衆を魅了しました。



感謝状贈呈

- 株式会社花巻自動車学校 様
- 岩手県立中部病院
第1産婦人科長 医師 秋元 義弘 様
- 花巻警友会 様



市町村犯罪被害者等支援啓発パネル展

本年度から市町村巡回による啓発パネル展を開催しています。令和4年中は15市町村で開催しました。

開催市町村

7月紫波町、8月葛巻町・田野畑村・山田町・滝沢市、9月北上市・花巻市・雫石町、
10月二戸市・西和賀町・宮古市、11月八幡平市・釜石市・盛岡市、12月矢巾町

令和5年度も各市町村の協力を得て開催予定です。



全国犯罪被害者週間キャンペーン (11月25日~12月1日)

全国犯罪被害者週間に向けて、令和4年11月22日岩手県北バスの協力のもと、岩手県、警察本部、当センター共同で出発式を実施しました。



犯罪被害者支援ミニコンサート

令和4年9月6日イオンモール盛岡1階「イーハトープ広場」において、警察音楽隊による犯罪被害者支援ミニコンサートを開催いたしました。約200名の観客に対し、パネル展示のほかチラシなどの配布を行い、被害者支援活動への理解と協力を呼びかけました。



警察音楽隊定期演奏会

令和4年11月5日、北上市文化交流センターさくらホールで開催された警察音楽隊定期演奏会において、来客者に対し当センターのチラシ等配布すると共に啓発パネルを展示して被害者支援への理解を呼びかけました。



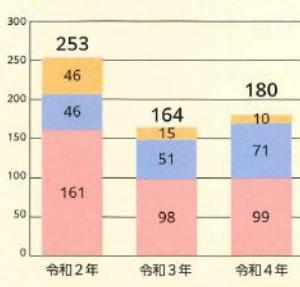
令和4年の相談・支援活動状況(1月~12月)

令和4年中の電話相談・面接相談・メール相談・直接支援の状況は下記のとおりです。

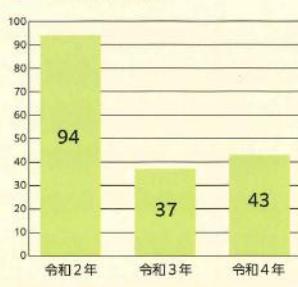
(件数は、全国被害者支援ネットワークの統計基準に基づき計上しており、対応した延べ件数です。)

〈いわて被害者支援センター〉

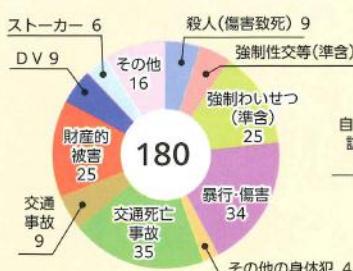
■ 相談



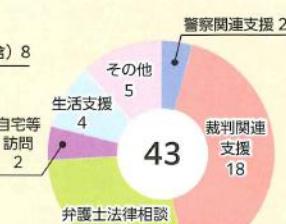
■ 直接支援



■ 令和4年の相談(被害類型)



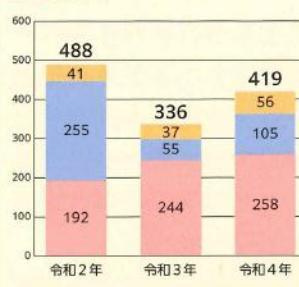
■ 令和4年の直接支援(被害類型)



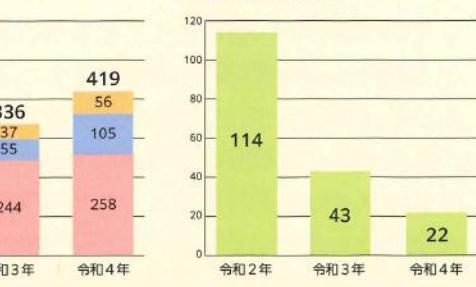
〈はなますサポートセンター〉

(岩手県性犯罪性暴力被害者ワンストップ支援業務)

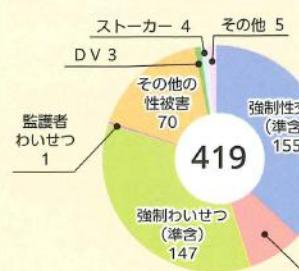
■ 相談



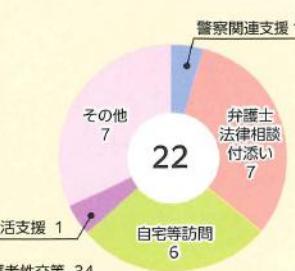
■ 直接支援



■ 令和4年の相談(被害類型)



■ 令和4年の直接支援(被害類型)



養成講座

当センターの活動を支えるボランティアを希望される方を対象とした令和4年度養成講座を5月から12月まで実施しました。

講座では、弁護士、臨床心理士、産婦人科医、警察本部の担当者などから活動に必要な基礎的知識の研修を受けました。所定の講座を修了された3名の方には理事長から修了証書が交付されました。



令和5年度養成講座受講者の募集

～私たちと一緒に活動していただけるボランティアを募集しています～

(公社)いわて被害者支援センターでは、事件・事故の被害者やその家族を支援するため、電話相談や支援活動に携わるボランティアを募集しております。

募集期間：令和4年12月15日～令和5年3月15日まで

応募条件：年齢25歳以上65歳くらいまでの方。

支援活動に必要な技術を習得するための「養成講座」を受講できる方。

令和5年5月から同年12月まで(平日、月1回程度)。

経験の有無は問いません。

ご希望の方は、公益社団法人いわて被害者支援センター事務局(019-621-3750)までお電話ください。

もうすぐ22年、長く少しづつ

いわて被害者支援センターと私の縁は、2001年(H13年)3月の岩手日報紙の小さな記事から始まっています。それは初めての被害者支援ボランティアの第1回研修が無事に行なわれたという内容でした。やっと岩手でも、私たちにも手が届く範囲に来たという感じだったのを覚えています。

それ以前から全国ニュースで被害者遺族の方の痛切なコメントを聞いて嘆いたり、大掛かりな犯罪のあまりにも多くの被害者をマスコミから守る人がいないのかと憤ったりしていたのですが何ができるのかわかりませんでした。それが、何かができそうという気持ちになったのです。

その後、全国的には犯罪被害者等基本法が施行されたり、被害者給付金制度が改正されたり被害者が公判に参加できる制度ができたりしてきました。セ

ンターも民間の任意団体から今では公益社団法人早期支援団体にと歩みを進めて来ています。わたし的にも隣県に転職が決まり自然災害の甚大さに打ちのめされたり、被害に遭った一般の人よりも子どもたちへのサポートが圧倒的に多くなったり22年の間にはさまざまな変化がありました。発足当時、熱い志で道なき道を切り開いたメンバーたちも少しづつ入れ替わっています。

振り返ってみると、私は本当に微力すぎて…。生きてゆくことにも誰かを支えたいと思うことにも正解はないけれど、ただ自分にできるかもしれないことを丁寧に少しづつ続けよう、あとは時のあゆみに助けてもらおうと改めて考えた年明けでした。

支援活動員 K.N

ト
ピ
ッ
ク
ス

全国表彰

令和4年10月16日開催の全国被害者支援ネットワーク表彰式において、当センター支援活動員の岡村房子さんと泉山眞左子さんが犯罪被害者支援功労者表彰・栄誉章を受章されました。



泉山眞左子さん(右から1人目)、岡村房子さん(右から2人目)

令和4年度「大切な命を守る」全国中学・高校生作文コンクール

【長官官房審議官賞】

「命」を見つめ直す

岩手県盛岡中央高等学校附属中学校 三年 せがわ ゆりか 友梨香

ニュース番組を見る度に、必ず一度は目にするロシアのウクライナ侵攻と、新型コロナウイルスについての情報。今日はウクライナのあの地域が爆撃され、子供を含む数百人が亡くなった。今日の新型コロナウイルスの感染者は何万人で、そのうち何人が亡くなかった。あまりに淡々とした伝え方と数字のせいで現実とは思えず、悲しいはずなのにどこか物語の中の話のように感じてしまうこともある。「死」であふれ返りすぎて感覚が麻痺し、「命」が無機物のような軽くて無味乾燥なものに思えてしまうのだ。そんなとき、私がいつも思い出す出来事がある。

数年前、いつも一緒に登下校していた友人が、横断歩道で事故にあった。登校中のことだったから、もちろん私もすぐ近くでそれを見ていた。車がそれほど速くなかったためか命には関わらなかったが、怪我は大きくその場にいた先生が救急車を呼んでいた。救急車が来るまでの間、友人に付き添っていたときはなかった恐怖心が、その後一人で学校へ向かっているときに一気にこみ上げてきた。もう少し車が速ければ、もし打ち所が悪ければ、友人は今…。その事故から何年も経った今でも、事故の瞬間を思い出すと何もできなかつた後悔とおそろしい恐怖心、そして最悪な事態は免れたという安堵感が湧いてくる。それほど衝撃的な出来事だった。

また、私が最も強烈に一つの命の重さを身をもつ

て知ったのもこの出来事である。当たり前だが、命が一度途絶えればもうその人は絶対に戻ってこない。誰でも知っているこのことを、この件以前の私は本当の意味では理解していなかった。自分のすぐそばに、いつも当たり前に居る人を失いかけそうになって初めて本当に気づいたのだ。消えてしまえばそれで終わり、周りの人がどれだけ悲しんでも後悔しても、「死」という段階を踏んでしまえばその人が同じ姿で戻ってくることはない。だからこそ命は大切であり、とてつもなく重いのだ。

世界では毎日絶え間なく人が亡くなっている。その数はあまりにも多すぎて、その数字をただの「数字」としか認識できなくなってしまうことも多々ある。だが、その膨大な数は一つ一つが一人一人の人間で構成されていて、一人ずつに人生があり、その一人一人には家族や友人、その他大切な人がいたのだ。このことを、特に戦争や災害、事故や事件で亡くなった方々を考えるときに忘れてはいけないと思う。私は命を「命」として見られなくなったとき、必ず友人の事故を目の当たりにしたときのことを思い出す。そして、その度に恐ろしいほどの命の重さ、大切さゆえの儚さを再認識させられる。皆さんも連日流れる画面越しでの「死」に麻痺してしまったとき、大切な人をと思ってみてほしい。そうすればきっと、命に対する自身の考え方方が分かるだろうから。

「いのちの尊さ・大切さ教室」の開催

岩手県警察本部、岩手県、県教育委員会、当センターと共に開催のもと、県内の学校や一般団体などいのちの尊さ、大切さ教室を開催しました。事件や事故で家族を亡くされた遺族の方等から自らの体験を講演して頂き、犯罪被害者等へ思いやる心と正しい理解を広げると共に事件や事故を起こさない、被害者を出さないという気運を醸成するために行っているものです。

●令和4年度開催

遠野市立遠野西中学校、県立遠野緑峰高校、釜石海上保安部、盛岡少年刑務所



被害者遺族・菊池憲光さんによる盛岡少年刑務所で受刑者等に講演。「被害者にも加害者にも絶対ならないようにしてください。」と訴える

賛助会員（法人）名簿

（敬称略、順不同）

令和5年1月末現在の法人正会員2団体と法人賛助会員332団体について、市町村別に掲載させていただきます。

新規入会

アイ・ティー・ファーム株式会社東北事業所様、株式会社鈴清食品様、有限会社加藤興業様、
株式会社中崎工業様、株式会社ベルジョイズ様

会員様には、センターの支援活動にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

盛岡市

一般社団法人 岩手県交通安全協会
公益財団法人 岩手県暴力団追放推進センター
一般社団法人 岩手県警備業協会
一般社団法人 岩手県交通安全協会盛岡支部
一般社団法人 岩手県指定自動車教習所協会
一般社団法人 盛岡市医師会
医療法人 日新堂 八角病院
医療法人財団 仁医会 都南病院
社会医療法人 智徳会 未来の風 せいわ病院
社団医療法人 赤坂病院
アルファクラブ東北株式会社
インディ商事株式会社
ネットトヨタ岩手株式会社
みちのくコカ・コーラボトリング株式会社
モトモチ商事株式会社
株式会社 たいよう共済岩手支店
株式会社 トヨタレンタリース岩手
株式会社 コミュニケーションズ・コ・ア
株式会社 アイ不動産
株式会社 いんべクリーニング
株式会社 ジェームス岩手
株式会社 ナイス・ジャパン
株式会社 バーゲル
株式会社 ヤマトフードサービス
株式会社 丸久商店
株式会社 岩手日報社
株式会社 吉田印刷
株式会社 吉田測量設計
株式会社 久慈設計
株式会社 宮崎商店
株式会社 駒木葬祭
株式会社 五六堂印刷
株式会社 公楽

株式会社 三田商店
株式会社 東北映像
株式会社 鳩林商事
株式会社 平金商店
株式会社 木津屋本店
株式会社 ベルジョイス
岩手トヨペット株式会社
岩手県ハイタク交通共済協同組合
岩手県警察官友の会連合会
岩手県警友会連合会事務局
岩手県交通株式会社
岩手県遊技業協同組合
岩手庄子運送株式会社
岩手電工株式会社
岩手洋服販売株式会社
合同会社 ネットワークさとう
三本コーヒー株式会社
渋民歯科クリニック
小松総合印刷株式会社
全国共済農業協同組合連合会岩手県本部
中央自動車学校
県警 運転免許課 職員互助会
県警 岩手県警察学校
県警 刑事部科学捜査研究所 匠会
県警 刑事部鑑識課 瞳会
県警 刑事部機動捜査隊 親睦会
県警 刑事部刑事企画課 互助会
県警 刑事部組織犯罪対策課 親睦会
県警 刑事部捜査第一課 親睦会
県警 刑事部捜査第二課 親睦会
県警 警備部警備課 互助会
県警 警備部公安課 親睦会
県警 警務部会計課 親和会
県警 警務部監察課 ひまわり会
県警 警務部警務課 互助会
県警 警務部県民課 親睦会

県警 警務部厚生課 親和会
県警 警務部情報管理課 情管会
県警 警務部人財育成課 互助会
県警 警務部総務課 互助会
県警 交通部交通機動隊 親睦会交機会
県警 交通部交通規制課 親交会
県警 交通部交通指導課 交友会
県警 交通部高速道路交通警察隊 瞳会やすらぎ会
県警 生活安全部サイバー犯罪対策課
県警 生活安全部人身安全少年課 瞳会
県警 生活安全部生活安全企画課 瞳会
県警 生活安全部生活環境課 親睦会
県警 生活安全部地域課 しらかば会
県警 生活安全部通信指令課 親睦会
県警 盛岡西警察署職員互助会
県警 盛岡東警察署職員互助会
盛岡ターミナルビル株式会社
盛岡ニッタン株式会社
盛岡ライオンズクラブ
盛岡ロータリークラブ
盛岡觀山荘病院
盛岡東警察署警察官友の会
盛岡西警察署警察官友の会
盛岡遊技業組合
有限会社 サン住設
有限会社 シューズモリ
有限会社 岩手自動車電機
有限会社 佐々木硝子店
有限会社 三電工業
有限会社 大典堂印刷所
鈴木内科・神経内科
東日本電信電話株式会社岩手支店
東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社
東北電力株式会社岩手支店
白石食品工業株式会社
北映商事株式会社

北日本通信株式会社
湊運輸倉庫株式会社

宮古市

陸中建設株式会社
宮古信用金庫
宮古地区安全運転管理者選任事業所事業主会
宮古地区交通安全協会
県警 宮古警察署互助会
宮古ヤカルト販売株式会社
株式会社 kaneko
リアス環境管理株式会社
株式会社 宮古ドライビングスクール
株式会社 グリーンピア三陸みやこ
宮古警察官友の会
医療法人財団 正清会

大船渡市

県警 大船渡警察署職員互助会
気仙地区交通安全協会
有限会社 休石商事運輸
岩手絵業株式会社
株式会社 マイヤ
さいとう製菓株式会社
橋爪商事株式会社
大船渡警察官友の会
ホテル 福富
株式会社 東海新報社

花巻市

県警 花巻警察署職員互助会
株式会社 小友木材店

花巻警察署警察官友の会
株式会社 山下組
株式会社 グリーン・ライフ
高源興業株式会社
岩手雪運株式会社
高田工業株式会社
花巻自動車学校
株式会社 みちのくボタ
旭エンジニアリング株式会社
花巻地区企業防犯連絡協議会
花巻地区遊技場組合
岩手標識株式会社
花巻警友会

北上市

株式会社 阿部マイカーセンター
株式会社 アイエムアイ
株式会社 フジサキ
株式会社 メイホール
株式会社 ヤエガシ
株式会社 ヤマト
株式会社 ライフ花北
株式会社 笠井
株式会社 佐藤組
株式会社 桜
株式会社 昭和管工
株式会社 村上商事
株式会社 中村商会
株式会社 東北佐竹製作所
株式会社 日盛ハウジング
株式会社 八重櫻葬具店
株式会社 平野ターフ
株式会社 北上ヘルシー
株式会社 北上開発
有限会社 カネタ運送
有限会社 浅井自動車販売
シミズ運輸有限会社
北日本重機有限会社
クイック株式会社
センコン物流株式会社北上営業所
ソシアル株式会社
プラント工業株式会社
医療法人 室岡整形外科医院
岩手基礎工業株式会社
岩手県タクシー協会和賀支部
県警 北上警察署交誼会
小田島建設株式会社
西部自動車工業
千田孝幹司法書士事務所
千田工業株式会社
大通運送株式会社
東日本高速道路株式会社東北支社北上管理事務所
南部電気工事株式会社
北上ビルメン株式会社
北上運輸株式会社
北上警察官友の会
北上自動車学校
北上信用金庫
北上電工株式会社
北上物産株式会社
北誠電工株式会社

久慈市

プレステック株式会社
一沢コンクリート工業株式会社
下館建設株式会社
株式会社 ヒカリ総合交通
株式会社 ファーマ・ラボ営業本部
株式会社 小山組
株式会社 中塚工務店

遠野市

株式会社 N-SAS 遠野営業所
有限会社 遠野車輛工業
遠野ドライビング・スクール
遠野地区金融機関防犯協会
遠野警察官友の会
県警 遠野警察署親睦会

一関市

一関商工会議所
一般社団法人 岩手県タクシー協会一関支部
オヤマ株式会社
株式会社 サンライズトランスポーテ
トーバン印刷株式会社
ニッコー・ファインメック株式会社
伊東運送株式会社
医療法人 三秋会 介護付有料老人ホーム いわいの郷
医療法人 三秋会 介護老人保健施設 やまゆり
一関ライオンズクラブ
一関警察署警察官友の会
一関自動車学校
一関信用金庫
一関中央クリニック
一関糧運株式会社
株式会社 アグリサービス
株式会社 オヤマ

株式会社 ガーデンなかじま
株式会社 マリアージュ
株式会社 佐原
株式会社 佐々木組
株式会社 松栄堂

株式会社 千厩自動車学校
株式会社 平野組
株式会社 立石コンクリート
株式会社 和泉屋

株式会社 鈴清食品
岩手県一関地区交通安全協会
県警 一関警察署職員互助会
県警 千厩警察署互助会
世嬉の一酒造株式会社
千トラック販売株式会社
千厩警察署警察官友の会
川崎コンクリート工業株式会社
川崎印刷株式会社
大森工業株式会社
東磐運送株式会社
特定非営利活動法人 ケアセンター いこい

八ヶ星運輸株式会社
有限会社 シマフジ企画
有限会社 すずまーと
有限会社 栄和興業
有限会社 郭公屋
有限会社 及川石材店

有限会社 及善会館
有限会社 佐藤建興
有限会社 三和交通サービス
有限会社 菅原建材輸送
有限会社 千厩運送
有限会社 東山運送
有限会社 那須工業運輸
有限会社 那須野葬祭社
有限会社 加藤興業

岩手町

岩手警察署警察官友の会岩手町支部
県警 岩手警察署職員互助会
北岩手交通安全協会
岩手警察署警察官友の会

紫波町

株式会社 紫波フルーツパーク
岡崎建設株式会社
株式会社 カワイ
橋建設株式会社
県警 紫波警察署職員互助会
佐々木建設株式会社
紫波交通安全協会
紫波中央自動車学校

矢巾町

株式会社 三ツ星商会
医療法人 泰三会 徳永整形外科
一般社団法人 岩手県自家用自動車協会
一般社団法人 岩手県自動車會議所
一般社団法人 岩手県自動車整備振興会
公益社団法人 岩手県トラック協会

金ヶ崎町

トヨタ自動車東日本株式会社岩手工場
共栄運輸株式会社
株式会社 本宮運輸
アイ・ティー・ファーム㈱東北事業所

平泉町

医療法人 三秋会 介護老人保健施設 さわり苑
有限会社 鈴木鉄筋
株式会社 国際自動車教習所
宗教法人 毛越寺
有限会社 岩手南警備保障
有限会社 プロフィット

岩泉町

岩泉警察署警察官友の会
県警 岩泉警察署職員互助会
公益社団法人 岩手県トラック協会
岩泉自動車運輸株式会社
金寿恵運送有限会社
小本運送有限会社

普代村

株式会社 越戸商店

一戸町

有限会社 一戸運輸
株式会社 アキヤマ
有限会社 中山運送

滝沢市

県警 警備部機動隊互助会
株式会社 トーキス岩手支社

葛巻町

葛巻町警察官友の会

お詫びと訂正

支援センターだより No.24の 7 頁、久慈市の賛助会員名簿に
誤りがございました。下記の通り訂正いたします。

久慈市

プレステック株式会社
医療法人健生会 竹下産婦人科医院
一沢コンクリート工業株式会社
下館建設株式会社
株式会社 ヒカリ総合交通
株式会社 ファーマ・ラボ営業本部
株式会社 小山組
株式会社 中塙工務店
蒲野建設株式会社
久慈警察署警察官友の会
宮城建設株式会社
県警 久慈警察署親睦会むつみ会
十久輸送有限会社
遊技業 久慈組合

イオン黄色いレシートキャンペーン

イオンでは毎月11日を社会貢献活動の日として、お客様がレジ精算時に受け取った黄色いレシートを投函してもらうことでレシート合計金額の1%の品物が登録団体に寄贈されます。当センターでは、この活動に参加しイオンモール盛岡店及びイオンスーパー・センター盛岡渋民店からご寄付を頂いております。



ワンクリック募金

ワンクリック募金は、当センターのホームページの下記協賛8社様バナーをクリックすることにより、1クリック10円が当センターに寄付され、各種支援活動に活用されております。ご協力ありがとうございます。



ご寄付を頂いた方々 (令和4年12月現在)

ご協力ありがとうございました

北日本通信株式会社、岩手県警察職員互助会、岩手県臨床心理士会、
岩手県警察一般職員年祝い幹事会、盛岡東警察署東松園宿舎、
ほか個人3名

● 支援自動販売機設置協力業者 (令和4年12月末現在)

ご協力ありがとうございました

みちのくコカ・コーラボトリング株式会社(盛岡市)／株式会社伊藤園(盛岡市)／サントリービバレッジサービス株式会社(盛岡市)／ネオス株式会社(盛岡市)／株式会社アクセル(盛岡市)／みちのくキャンティーン株式会社(矢巾町)／仙台キリンビバレッジサービス株式会社(矢巾町)／株式会社アジテック(北上市)／株式会社ミチクノ(奥州市)／白金運輸株式会社(奥州市)

募金箱設置先 (令和4年12月末現在)

新規設置：平金商店パステル館アルコ店

岩手県警察本部／県下全16警察署／北日本通信株式会社／株式会社マイヤ滝沢店／マルイチ矢巾店／デイリーヤマザキ盛岡南インター店／盛岡グランドホテル／岩手自動車学校／S Tモータースクール北校・南校／中央自動車学校／岩手中央自動車学校／宮古ドライビングスクール／平金商店パステル館／平金商店パステル館アルコ店／肴町商店街振興組合／岩手県庁生協組合／ホットスターたむら／NPO参画プランニング・いわて／恵比寿別邸牡丹／オートバックス盛岡北店